

国の令和7年度予算概算要求において、北陸新幹線敦賀・新大阪間の新規着工に要する経費が事項要求されました。

現在、北陸新幹線敦賀・新大阪間については、令和7年度着工に向けた議論が政府・与党において進められています。

8月7日には、与党敦賀・新大阪間整備委員会において、国土交通省等から詳細な駅位置・ルートのご案内や令和7年度中の着工に向けたスケジュールが示されました。また、8月末の令和7年度予算概算要求において、新規着工に要する経費が事項要求されました。

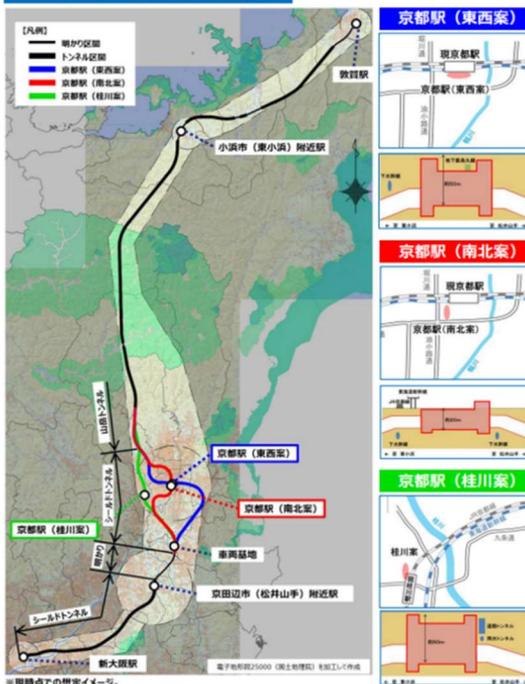
北陸新幹線に係る令和7年度予算概算要求について



令和7年度予算概算要求額：80,372百万円 / 北陸新幹線（敦賀・新大阪間）の新規着工に要する経費について事項要求 等

○ 我が国の基幹的な高速輸送体系を形成する整備新幹線について、着実に整備を進めるとともに、北陸新幹線（敦賀・新大阪間）の新規着工に要する経費について、事項要求を行う。

詳細な駅位置・ルート図（案）



着工に向けたスケジュール（最短の場合）



事業費・工期等

	京都駅（東西案）	京都駅（南北案）	京都駅（桂川案）
総延長	約146km	約144km	約139km
停車場等	東小浜(地上) 京都(地下) 松井山手(地下) 新大阪(地下) 車両基地1箇所		
新大阪駅工期	概ね28年程度	概ね25年程度	概ね26年程度
概算事業費（※1） （令和5年4月価格）	概ね3.7兆程度	概ね3.9兆程度	概ね3.4兆程度
将来の物価上昇を 見込んだ場合の 概算事業費（※2）	概ね5.3兆程度	概ね5.2兆程度	概ね4.8兆程度

※1 平成28年度当時は2.1兆円。その後の物価上昇、検討の深度化等により再算定。
 ※2 R5.4時点の価格で算定された概算事業費について、近年の物価上昇率を踏まえ、今後2%上昇すると仮定。

出典：第7回 北陸新幹線事業推進調査に関する連絡会議資料（抜粋）